

beyond2020プログラム 認証事業一覧 (平成29年4月7日)

事業名	団体名	期間	場所	概要
最高峰の日本文化講座 GENUINE JAPAN	一般社団法人 日本文化継承 者協会本部	2017/2/17～ 2017/11/11	東京都 渋谷区	本講座は“日本を語れる真の国際的人材育成・次世代リーダー育成”と、世界各国から日本を訪れた方々に対し“最高峰の日本文化”を体験して頂くことを目的に「生活」「嗜み」「武」などからなる伝統文化を、これまでのように点ではなく、“総合的”に学んで頂ける“特別プログラム”として設立。 また、同時通訳も対応しており、海外の方も体験・受講可能。
MICOTO8	一般社団法人 日本文化後継 者育成支援協 会	2017/1/31～ 2017/12/31	東京都 渋谷区	価値ある伝統技術を次世代へと繋ぐことを目指し、様々な角度で新需要創造を促進する事業を展開、現代の“若い世代の感性”に合わせた形で取り入れられる提案型のライフスタイルブランドとして、「MICOTO8」が誕生。日本の民族衣装である“和服”に興味、関心がもてない、若い世代に向けて、反物や和素材を使用し、「ドレス」といった、身近で関心の高いカタチで日本の伝統に触れ、纏うことにより、“和素材や”文様””色彩”の意味や美しさや、絹の温かさを実感するきっかけを創造し、原型である和服への興味啓発を促進するとともに「伝統技術者の新需要創造」として事業を推進。また、英語が話せるスタッフを配置し、ドレスオーダーを全世界から常時受付。
第53回神奈川県美術展	神奈川県	2017/6/14～ 2017/7/1	神奈川県 横浜市	神奈川県美術展は、前回の公募から年齢・所属・国籍を問わず、応募できる全国公募となった。また、県内の中・高校生に作品発表の機会を提供し、創作活動を支援するための特別企画展を同時開催。 会場は、横浜の観光地に恵まれ、バリアフリー化が進んだ神奈川県民ホール。日本全国から集まった魅力ある作品を、県内・県外の方、訪日外国人の方に対して、広く展示することによって、文化の向上と振興に寄与することを目的とする。
平成29年度 京都書道連盟展	京都書道連盟	2017/8/9～ 2017/8/13	京都府 京都市	当連盟は平成29年には設立65周年を迎えた。それを記念し、1月には新春講演会「日本の文化芸術」を開催。そして年1回の連盟展を8月に開催し、書道文化の発展に努める。作品内容は、漢字、仮名、現代詩文、一字書、篆刻、刻字など多彩で、会員の日頃の研鑽の発表の場でもある。出品数は240点を超え、様々な書風作品を展覧。展覧会場はバリアフリーとなっている。外国の方でも鑑賞できるように心象的作品も展示。以前、フランスにおいて連盟展を開催したこともあり、機会があれば海外展も企画しようと思っている。会員には毎年海外で集中講座を行っている者もいる。
第8回子どものための ジャズコンサート & ソーシャル・カル チャー・フェスティ バル	特定非営利活 動法人 キッ ズファン	2017/10/8	東京都 港区	一噌流笛方・一噌幸弘氏をゲストに迎え、一流のジャズ演奏家と共に、古典、及び一噌氏独自の即興演奏の醍醐味を子供達に伝える。能管、篠笛を使った琴線に触れる音色は、日本文化とアメリカ文化が融合され更に心に深く残る感動を生む。他、子供達が「きらきら星」を、日本語、英語、韓国語、中国語、フランス語で歌ったり、あらかじめワークショップを行った障がいを持つ子供達がステージに上がり、簡単な曲を演奏し、楽器持参した観客である子供たちも一緒に演奏する等、一体となった共演を行う。

事業名	団体名	期間	場所	概要
アンサンブル・フェスティバル兵庫	兵庫県	2017/9/24	姫路市	アンサンブルの楽しさや喜びを共有し、その普及と地域文化の発展に寄与することを目的として、県内各地域の音楽愛好家やグループが一堂に会するフェスティバルを開催する。小中高生部門、大学・専門学校生部門、一般部門において、審査を通過した計15組程度が出演し、日頃の練習の成果を披露する。東京2020大会のビジョンを踏まえ、車椅子観覧席を7席設けるなど障害者等にもフレンドリーな事業実施を心掛けるとともに、そのレガシーを2020以降も引継ぐ。
ひょうご名流舞踊の会	兵庫県	2017/10/1	兵庫県神戸市	兵庫県内にある日本舞踊の各流派が一堂に会し、日頃の成果を発表する場を提供するとともに、伝統美の源を探りながら新しい舞踊の展開を追求することを目的とし、幅広い世代による日本舞踊作品を披露する大会を開催する。東京2020大会のビジョンを踏まえ、車椅子スペースや多目的トイレを有するホールで開催するなど障害者等にもフレンドリーな事業実施を心掛けるとともに、そのレガシーを2020以降も引継ぐ。
ひょうご洋舞フェスティバル	兵庫県	2017/11/4	兵庫県西宮市	兵庫県内の洋舞家及びその子弟を中心としたダンサーらが協調して質の高い踊りを披露し、県民に洋舞の楽しさやダンスの魅力をアピールすることを目的として、クラシックバレエやモダンダンスを対象としたフェスティバルを開催する。東京2020大会のビジョンを踏まえ、車椅子スペースや多目的トイレを有するホールで開催するなど障害者等にもフレンドリーな事業実施を心掛けるとともに、そのレガシーを2020以降も引継ぐ。
つるおか大産業まつり2017	つるおか大産業まつり実行委員会	2017/10/21 ～ 2017/10/22	山形県鶴岡市	日本で唯一認定されている「ユネスコ食文化創造都市」ならではの山・里・海で育まれた四季折々の自慢の農林水産物と伝統的な食文化を広く紹介し、販売する「見て」「食べて」「楽しむ」魅力あふれる一大イベントを開催。会場は原則バリアフリーとし、専用駐車場を設ける等障害者にとって参加しやすいものとするほか、車椅子の貸し出しや授乳室の設置等、子どもから高齢者まで誰もが来場しやすいよう取り組む。
庄内酒まつり2017～やまがた芳醇～	庄内酒まつり実行委員会	2017/7/1	山形県鶴岡市	庄内地方の18酒蔵が一同に会し、多彩な食と共に地酒が楽しめる「庄内酒まつり2017」を日本で唯一のユネスコ食文化創造都市である鶴岡市を会場に開催。 この度の庄内酒まつりでは、英語対応のガイドも配置するなど、外国人に日本の食文化を楽しんでいただけるよう取り組みの充実を図る。
淹れよう日本茶プロジェクト	淹れよう日本茶プロジェクト	2017/4/1～ 2018/3/31	東京都港区	2020年に向けて全国各地で「急須で日本茶を淹れる」認識度向上のため、喫茶風習、茶の間文化の再構築を目指し体験型の淹れ方教室や各産地のお茶の試飲会等を日本茶インストラクターと協力して実施。また、日本茶インストラクターによる外国語による淹れ方教室も実施。
第33回鈍翁茶会	鈍翁茶会実行委員会	2017/6/24～ 2017/6/25	山形県山形市	第33回目の鈍翁茶会では、海外留学生などの外国人に、日本の伝統文化「茶の湯」を、日本伝統の建築・庭園の空間において、国宝級の掛け軸や茶道具を間近に鑑賞し、日本文化の優れた「おもてなし精神」を楽しんでいただくべく、会場に英語対応できる茶道家を配置し、英語対応の案内パンフレットを用意。